

発 言 通 告 書

令和 8 年 2 月 25 日

松山市議会議長 原 俊 司 殿

松山市議会議員 長 野 昌 子

次のとおり通告します。

発言順位	2	受領日時	2 月 25 日 午前・ 午後	2 時 25 分	2 枚中 1 枚目
質問等の方式	一問一答方式		・ 一括方式	発言時間	約 40 分
答弁を求める者	・ 市長 ・ 教育長		・選挙管理委員会委員長	・公平委員会委員長	
	・農業委員会会長		・監査委員	・公営企業管理者	

No	件 名	発 言 の 要 旨
1	中心市街地の活性化について	(1) JR 松山駅周辺整備における工事中の情報を発信していくことについて (2) 一番町一丁目・歩行町一丁目地区のにぎわい創出について ①まちづくりにおける当該地区の位置づけを問う。 ②回遊動線上の拠点として、本市が描く方向性を問う。 ③まちづくりの観点から、民間への調整や支援をどのように行うのか。
2	交通弱者対策について	(1) チョイスコの主体性を尊重しつつ行政が下支えする仕組みについて本市の考えを問う。 (2) 通院に目的を限定したタクシー助成制度の検討をすることについて本市の考えを問う。
3	終活支援事業について	(1) 出前講座の対象者と内容・体制を問う。 (2) 令和 8 年度に予定している調査の内容と検討事項について問う。
4	はたちの集いの在り方について	(1) はたちの集いに参加した若者の意見や感想を聞いて、どのように生かしているのか。 また、今後参加した若者の声を公開していく考えについて問う。 (2) マツワカのネットワークや SNS を活用し若者からの意見募集を行うことについて本市の考えを問う。 (3) 将来ビジョンを明確にし、今後 10 年を見据え開催方式を見直す考えについて問う。
5	文化の森の活用について	(1) 乳幼児が安心して遊べる空間の充実や発達段階に応じた遊具構成への見直しなど、文化の森公園の質の向上への本市の考えを問う。 (2) 北条図書館の空間の再編成や機能を工夫して、親子や多世代が

